

2023年7月14日

各位

会社名 株式会社DDグループ
 代表者名 代表取締役社長 松村 厚久
 (コード番号：3073 東証プライム)
 問合せ先 専務取締役 グループ経営管理本部長 斉藤 征晃
 電話番号 03-6858-6080 (代表)

2024年2月期 第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の修正(上方修正)に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、最近の業績動向等を踏まえ、2023年4月14日に公表した2024年2月期通期連結累計期間(2023年3月1日から2024年2月29日まで)の第2四半期連結累計期間の業績予想及び通期業績予想を下記のとおり上方修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年2月期第2四半期累計期間の業績予想値の修正(2023年3月1日～2023年8月31日)

	売上高	営業利益又は 営業損失(△)	経常利益又は 経常損失(△)	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,964	665	680	560	25.43
今回修正予想(B)	17,733	1,390	1,379	1,269	64.57
増減額(B-A)	769	725	699	709	
増減率(%)	4.5	109.0	102.8	126.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年2月期第2四半期)	14,914	△505	△89	373	15.06

2. 2024年2月期通期の業績予想値の修正(2023年3月1日～2024年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	34,092	1,524	1,495	1,126	51.16
今回修正予想(B)	34,861	2,250	2,194	1,835	90.31
増減額(B-A)	769	725	699	709	
増減率(%)	2.3	47.6	46.8	63.0	
(ご参考)前期通期実績 (2023年2月期通期)	32,235	467	838	875	37.30

3. 業績予想修正の理由

当社は、2023年4月21日に公表させていただきました「連結中期経営計画（2024年2月期～2026年2月期）」に基づき「グループ経営力の強化」「LTVの最大化」の2つの変革を掲げ、グループ経営力を活かしたブランドの創出強化、新たなチャネルへの展開、グループ購買の集約化による売上原価率の低減及び不採算店舗での各種施策や当該店舗の業態変更等による利益率の向上、並びにガバナンス体制強化に向けた施策を推進しております。

このような中、2024年2月期第1四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが「2類相当」から「5類」へと変更となり、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が緩和され経済活動の正常化が進んだことにより、商業立地やオフィス街の人流が穏やかに回復いたしました。また、これらの影響を受け、飲食・アミューズメント事業においては、当初計画で第1四半期連結累計期間の既存店同四半期比（2020年2月期）は75%としておりましたが、87.7%と好調に推移するなど、売上高は堅調に推移し、利益面においては、当初計画と比較し売上原価率や販管費の抑制が一部進み、同四半期決算が当初（前回）予想を上回ることとなりました。

これらを踏まえ、2024年2月期第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想につきましても、営業利益以下の全ての段階利益（営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益）が、2023年4月14日に公表した業績予想を上回る見込みとなりましたので、業績予想を上方修正いたします。

なお、同第2四半期以降の局地的な大雨や台風等の天候不良による影響、ウクライナ危機による世界的な資源価格の高騰や日米金利差拡大を背景とした歴史的な円安の進行、これに伴う原材料やエネルギー価格の値上げ圧力にさらされている状況を鑑み修正予想につきましては、2023年4月14日に公表した業績予想に対し、2024年2月期第1四半期連結累計期間までの実績のみを反映し、第2四半期連結会計期間以降の計画は据え置きとしております。

※上記予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報や予測に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因により本資料記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上